



実感算数

到達度診断

3

【ホップ5・6】

氏名

診断日

年 月 日

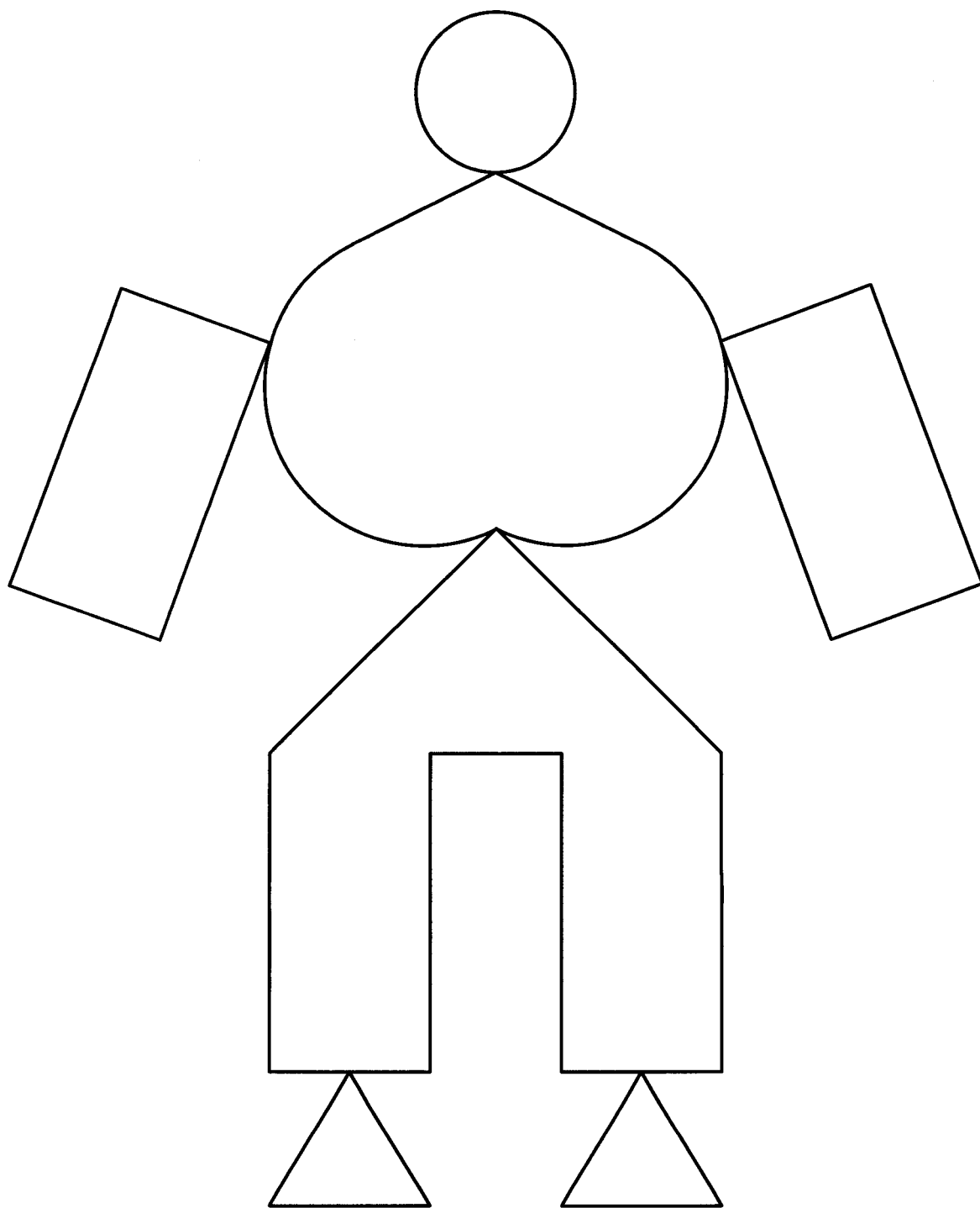
制作：都麦出版未来事業部

著作：ピグマリオン教育研究所

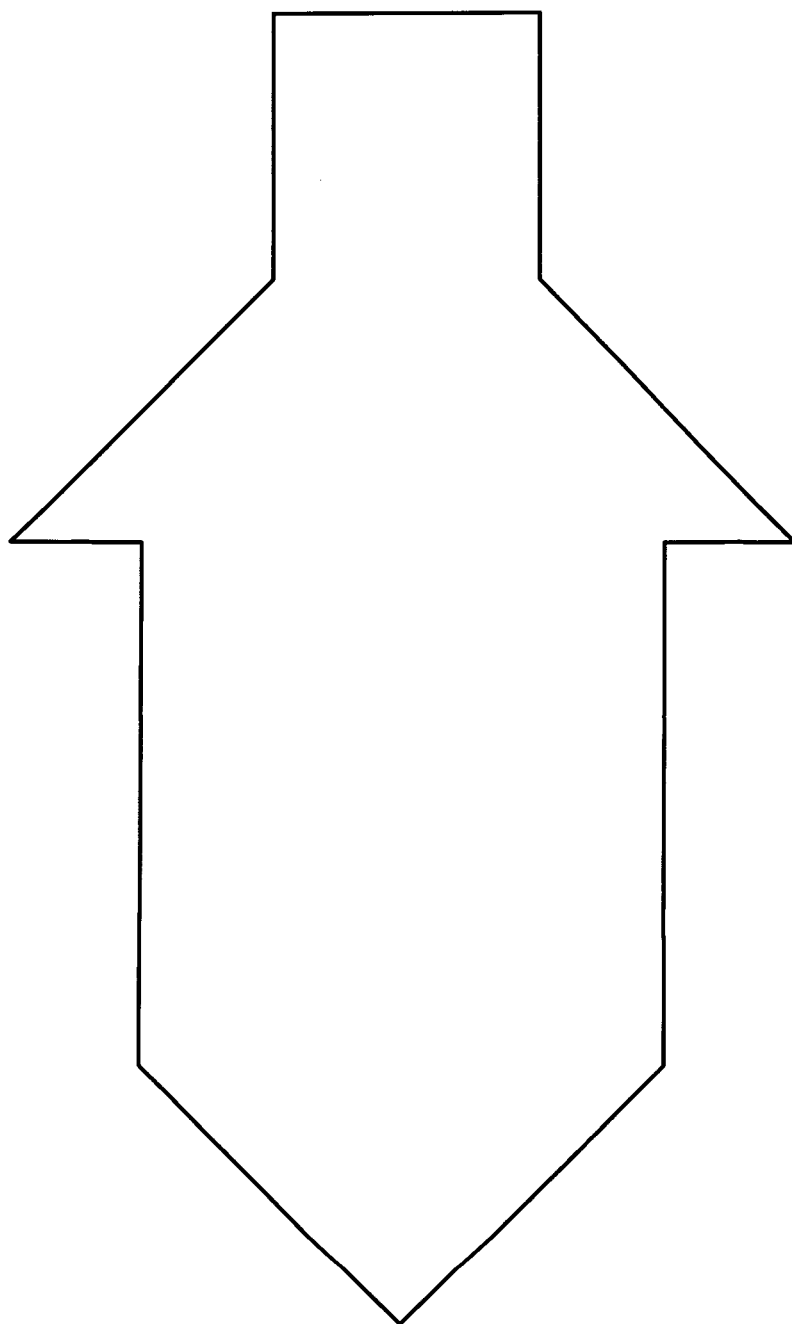
所長 伊藤 恭

	教具名称	テスト時間		チェックポイント
		制限時間	結果	
図形	色板	2分		わかりやすい図形から置いているかのチェック。時間がないので、元の形に直さなくてもよい。
	タングラム	4分		偶然もあるが、一番大きい図形から置いていくのが、視野が広い証拠。次には、特殊な形から置いていくのが基本。
算数問題	計算問題 (たし算)	3分		<ul style="list-style-type: none"> ・(1)(2)は、数が100まで理解できていれば間違えることのない問題。もともと基本的な問題です。 ・(3)～(5)は、同じ位のものだけが合成される問題で、10までのたし算能力と同じ能力で解答できます。 ・(6)(7)は、いわゆる繰り上がりのあるたし算。数の捕らえ方、数の表現の仕方、数の記し方がわかればできます。 ・(8)～(10)は、(6)(7)が本当の意味で理解できていればできる問題です。分解する事なく瞬時に解答できているかのチェックをして下さい。 ・(11)(12)は、3つの数の計算問題ができるかのチェック問題です。
	計算問題 (ひき算)			<ul style="list-style-type: none"> ・(13)(14)は、頭に数量が感じられておれば、簡単にできる基本問題です。 ・(15)～(17)は、数の成り立ちが、たし算を通して理解しておれば間違いません。 ・(18)～(20)は、いわゆる繰り下がりのあるひき算ですが、20までの減法がわかればできます。 ・(21)(22)を、簡単に解答しているようならば、100までの加減暗算能力が完璧だということができます。
	文章問題	4分		計算ができるのに文章題ができないというのは、まだ、算数能力が育っていないと考えるべきです。計算は訓練や繰り返して覚えることができますが、数量感は、そういうわけにはいきません。数量を実感させながら指導することによって本物の数量感をつけておけば、数量感も育ち、簡単に計算もできるだけでなく文章題もなんなくできるようになります。
能力チェック	重なり図形	1分		左の図を右の図の上に描き込んだりして問題をさせてはなりません。頭の中で合成させるだけでなく、ありえない図柄を消去するなどして判断力を使って解答して下さい。いうまでもなく、図形の認知能力が弱いものには、判断力を働かせる以前に間違ってしまうことが…。
	同類図形	2分		全体を見ながら、極端に違う絵柄を消去して、判断する数を減らしていきます。〈重なり図形〉も、〈同類図形〉も、思考力や判断力を問うものです。しかし、〈点描写〉などの2次元空間や、〈方向知覚〉などの3次元空間把握能力の弱いものには、それ以前に問題があることについては、この問題においても同じです。
	点描写	4分		計算問題や文章問題できないならば、〈点描写〉をさせるのが一番の近道です。何度も消したり、斜めの線が間違ったりしているものは、数週間のトレーニングをさせて下さい。
	方向知覚	5分		100までの暗算ができないものに、この問題ができるようなトレーニングをすれば、とてもよい結果が生まれます。つまり、この能力がつけば、スムーズに、100までの加減暗算ができるようになるというわけです。また、この問題ができなければ、100以上の数の加減暗算が本物でないということにもなります。
合計時間		25分		

◎ おてほんのうえに いろいろたを のせてください。



☺ おてほんのうえに タングラムを のせてください。



◎ つぎの けいさんを しなさい。

(1) $30 + 40 =$

(13) $60 - 20 =$

(2) $2 + 40 =$

(14) $47 - 3 =$

(3) $30 + 17 =$

(15) $86 - 30 =$

(4) $26 + 50 =$

(16) $93 - 60 =$

(5) $32 + 54 =$

(17) $55 - 21 =$

(6) $38 + 4 =$

(18) $80 - 2 =$

(7) $7 + 69 =$

(19) $73 - 5 =$

(8) $26 + 28 =$

(20) $65 - 9 =$

(9) $53 + 17 =$

(21) $54 - 37 =$

(10) $29 + 49 =$

(22) $72 - 45 =$

(11) $43 + 28 - 56 =$

(12) $87 - 39 - 21 =$

◎ つぎの もんだいに こたえなさい。

- (1) けんちゃんは えほんを 38さつ もっています。おにいちゃんは、けんちゃんより 16さつ おおくの えほんを もっているそうです。おにいちゃんの もっている えほんは、なんさつ ですか。

こたえ

- (2) なおちゃんは、シールを 87まい もっていましたが、おねえさんと いもうとに 17まいずつ あげました。
なおちゃんは、いま なんまいの シールを もっていますか。

こたえ

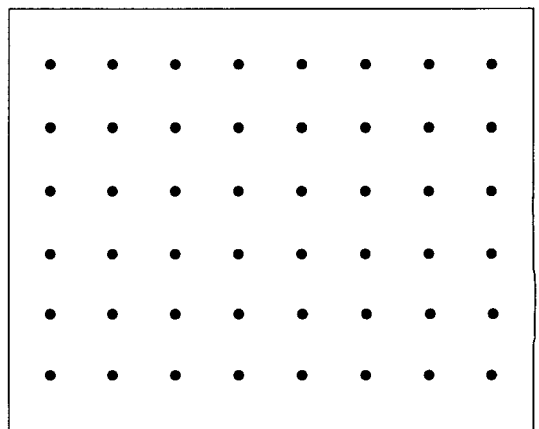
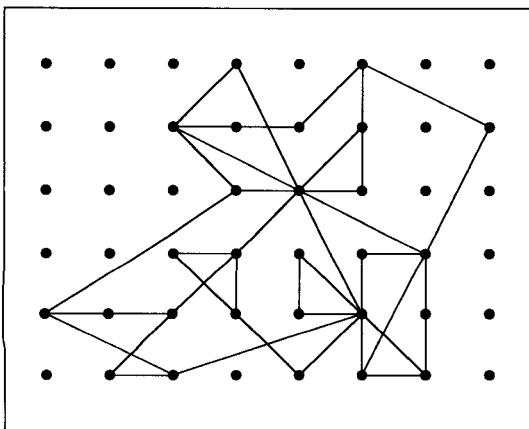
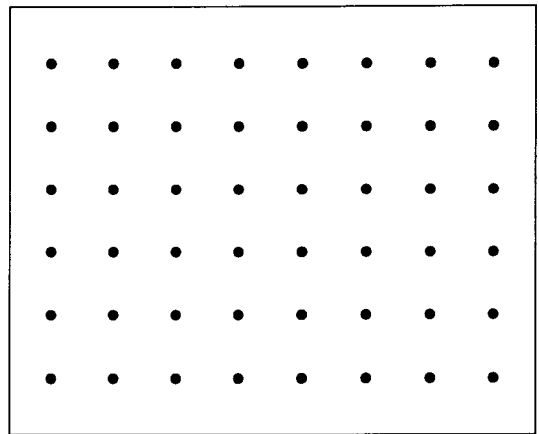
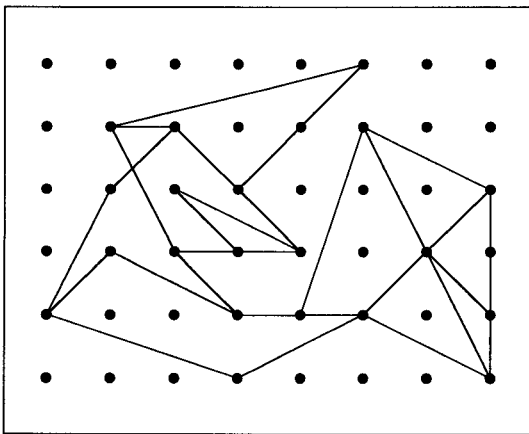
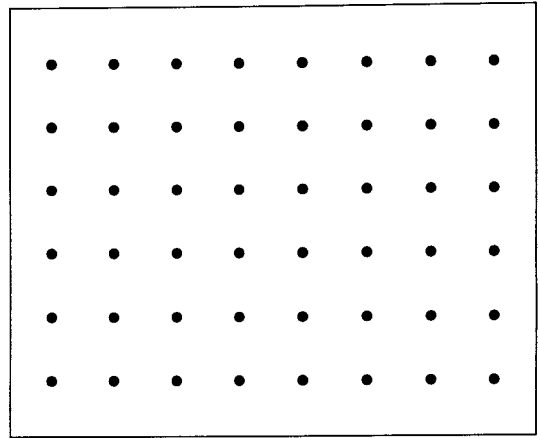
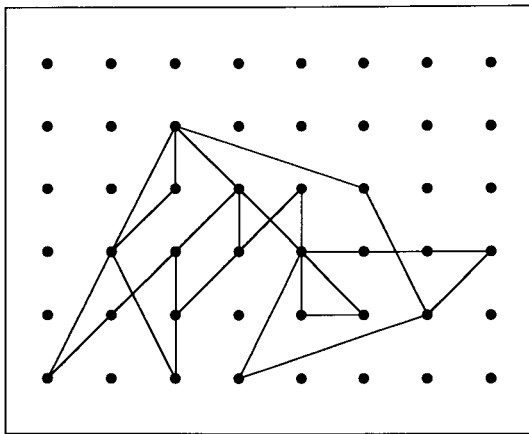
- (3) あいちゃんの クラスの にんずうは、ぜんぶで 37にんだそうです。そして、おとこのこの ほうが 3にん おおいそうです。では、おんなのこの にんずうは なんにんでしょうか。

こたえ

- (4) おばあちゃんが みかんを 80こ くださいました。きのう、28こ。きょう 35こ たべました。あと、なんこ のこっていますか。

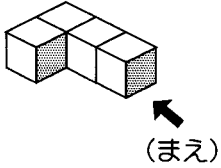
こたえ

☺ てんをつないで ひだりの おてほんの かたちをかきなさい。

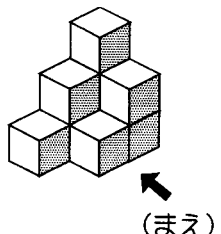


◎ ①まうえから 見える かたちを ②ましようめんから 見える かたちを ③ひだりがわから 見える かたちを かきなさい。(もんだいの いみを よく きいてから してください。)

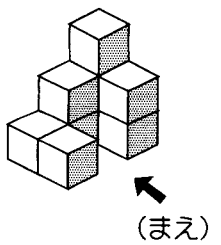
(1)

	①	②	③
---	---	---	---

(2)

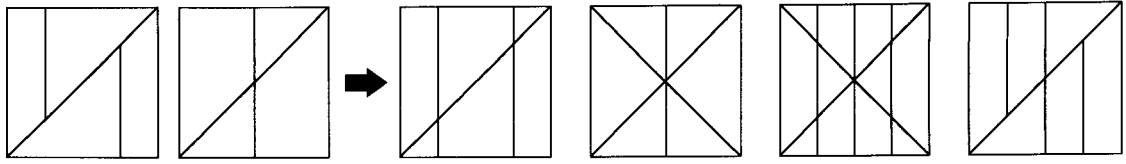
	①	②	③
--	---	---	---

(3)

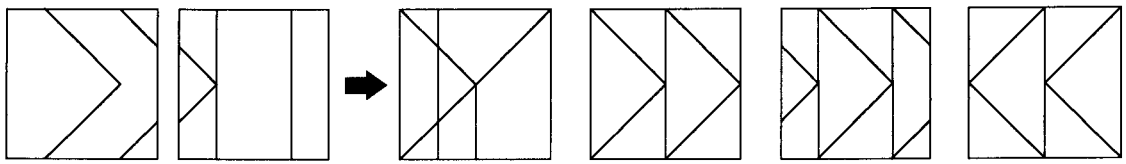
	①	②	③
---	---	---	---

◎ とうめいな ビニールの上に かかれた ひだりがわの せんず
 けいを かさねあわせると みぎの どのかたちになります
 か。 正しいものを みつけて ○を ください。

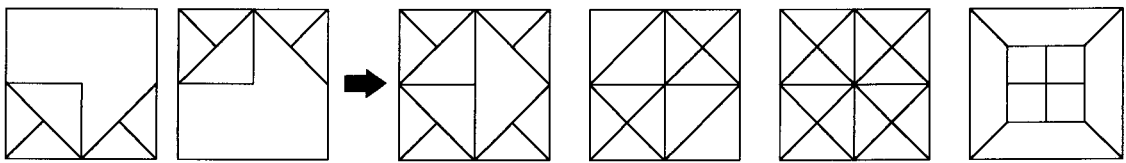
(1)



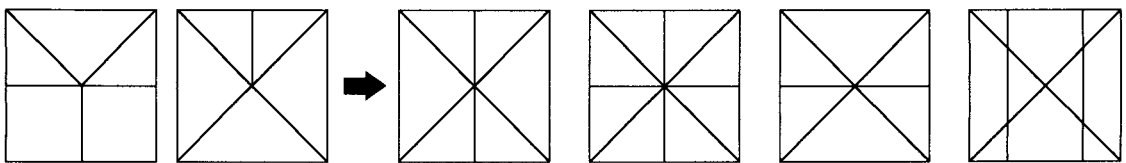
(2)



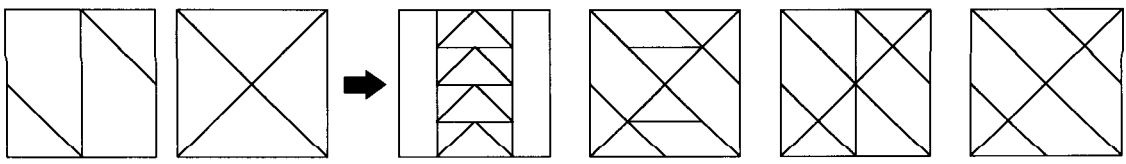
(3)



(4)

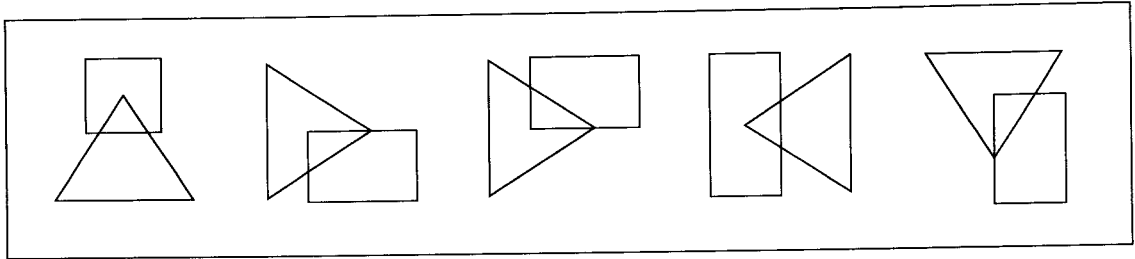


(5)

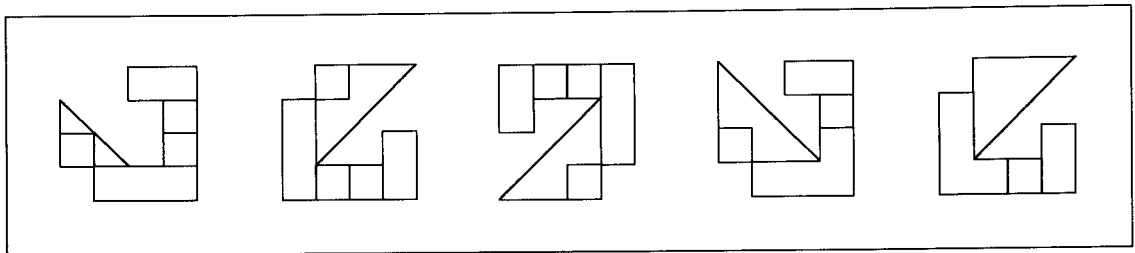


☺ おなじ かたちの ものを 2つ みつけて ○をしなさい。

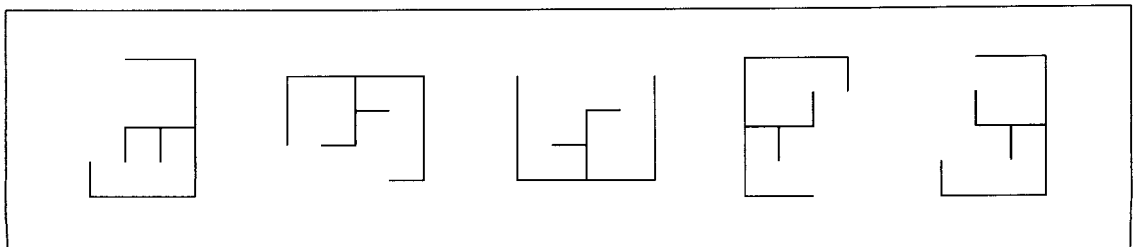
(1)



(2)



(3)



(4)

